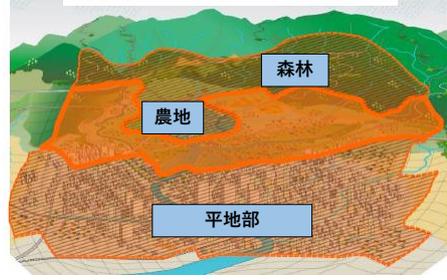


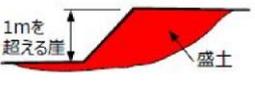
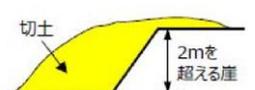
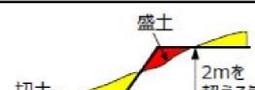
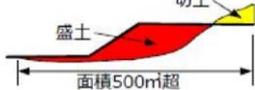
【参考】 「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称「盛土規制法」）の概要

表 旧法と新法の比較

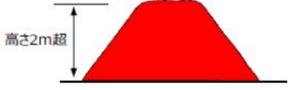
	宅地造成等規制法（旧法）	盛土規制法（新法）
目的	宅地造成に伴う災害の防止	宅地造成、特定盛土等または土石の堆積に伴う災害の防止
対象区域	宅地造成工事規制区域→神戸市の41.6% 	宅地造成等工事規制区域→神戸市全域 
許可が必要となる行為（別表参照）	宅地造成に伴う土地の形質の変更	土地の用途に関わらずに行う土地の形質の変更および土石の一時堆積
罰則	最大で懲役1年以下・罰金50万以下	最大で懲役3年以下・罰金1,000万円以下、法人重科3億円以下
許可要件 許可基準	技術的基準に従い、災害防止のための必要な措置を講じていること	①盛土等を行う土地の所有者等全員の同意を得ること ②周辺住民への事前周知を行うこと ③災害防止のための安全基準に適合すること ④必要な資力信用を有すること ⑤工事施行者が必要な能力を有すること
管理責任	土地所有者等（土地の所有者、管理者、占有者）	左記に加えて過去の土地所有者等や原因行為者
手続等	許可、完了検査	許可、定期報告、中間検査、完了検査

別表 許可が必要となる行為

＜土地の形質の変更＞

イメージ図	
	盛土で 1 m超の崖
	切土で 2 m超の崖
	切盛で 2 m超の崖
	2 m超 の盛土 <small>（崖を生じないもの）</small>
	切盛面積 500 m²超

＜土石の一時堆積＞

イメージ図	
	2 m超かつ 300 m²超 の堆積
	500 m²超 の堆積

＜新たに追加＞

＜新たに追加＞